

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
TEL 096-234-1111(内線331)
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

江戸物を縦断する傑作短編全6編 宮部 みゆき著 / 『ばんば憑き』



角川書店

小説

老女が語り出す50年前の忌まわしい出来事の表題作「ばんば憑き」を含む6話の短編集。作者お得意の怪談江戸物です。過去の作品に登場した「日暮し」や「あんじゅう」などの人物たちが奮闘する「お文の影」、「討債鬼」など、どの話にも深い味わいがあり、恐ろしくて、温かく切ない読後感。宮部みゆきの持ち味をたっぷり堪能できる一冊。

ササッとおいしい料理でおもてなし 大庭 英子著 / 『おっ! やるね』と評判みんなが集まる日のレシピ』

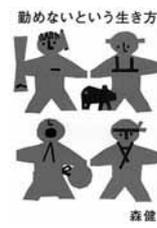


オレンジページ

娯楽教養

お披露目するご飯を作るからには、やっぱり「さすが〜!」とか「すてき〜!」とか言ってもらいたい!。ちょっと特別感のあるメニューで、そんなニーズにおこたえします。サラダからメイン、デザートまで、特別なテクニックはいらないのに、見栄えのよいおいしいメニューがそろっています。「特別な日」にぜひお役立てください。

「自立自営」の道を歩む14人の姿 森 健著 / 『勤めないという生き方』



メディアファクトリー

一般書

一流企業から農家へ、自動車メーカーから小島での町おこしビジネスへ、雑誌編集者からカフェオーナーへ。さまざまなドラマを経て「勤めない」という生き方を選んだ14人。成功物語だけでなく、苦労や課題も赤裸々に語ることで「働くことの意味と価値」を見出すノンフィクション。会社や就活で悩む人たちに、力を与えてくれます。

100年の家が見つめてきた人々の毎日 J.パトリック・ルイス著 / 『百年の家』



講談社

絵本

人が家に命を吹き込み、家が家族を見守る。家と人が織りなす100年の年月の物語。1軒の古い家が語る、家族の幸せ、悲しみ、そして戦争。ページをめくると、人間の生きる力が深く感じられる傑作絵本です。温かみのある細密な絵に引き込まれます。2008年に国際アンデルセン賞画家賞を受賞した、R.インノチェンティの新作絵本。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■ 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

私 が今、気に入っている本は、『うちの3姉妹』という本です。登場人物は、三姉妹とお父さんとお母さん、ときどきおーちゃんやあーちゃん、じいじやばあば、そして、モプシーといううさぎが出てきて、四こまマンガのように描いてあります。

三姉妹の長女は、フーという名前前で、とてもメルヘンチックでやさしいお姉ちゃんです。次女といっしょに、いつもおっぺけ劇場をくりひろげています。そして次女は、スーという名前前で、三姉妹の中でも一番自由人です。三女はチーと

今月の案内人



奥田 愛海 さん
〔大町区〕

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『うちの三姉妹』(松本 ぶりっつ著)

マイペースな3姉妹が巻き起こす日々の「事件」を、新進漫画家の母が味のあるマンガとエッセイでつづる子育て奮戦記。なんとと言っても、おかしくてかわいい物語。

いう名前前で、家族の中でも社長的存在で、とても小さくて、ときどき言葉はまだまちがえてしまいます。

お母さんは、ときどき今はやっている芸能人をいれておもしろくしたり、お父さんはしぶーいダジャレとかを言ったりするので、女性の方だけではなく男性の方が読んでもいいですよ。絶対おもしろいと思います。

私は、キャラクターがかわいくておもしろいのが好きです。最初のページは、かわいいキャラクターが

かいてあって、1ページ目はクイズやめいろ、まちがいがしなどがあるので読んでみてください。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか?
町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町公民館主催講座のご案内

平成23年度町民大学開講式

- 開催日 5月17日(火)
 - 会場 町生涯学習センター・ホール
 - 日程
 - ・開講式 午前10時
 - ・講演 午前10時20分
- 演題「健康食品とサプリメントについて」
講師 西本光宏さん(株)西本真生堂代表取締役社長)

町民大学は、1年間を通して学習していただきます。
皆さんのご参加をお待ちしています。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-1111(内線321)
✉k1g110@town.kosa.lg.jp

▶平成22年度町民大学 爆笑の矢部一座公演を開催

3月29日(火)町生涯学習センターで、平成22年度町民大学の矢部一座公演会と閉講式を開催しました。

矢部一座は、平成12年に創設され、劇団員は山都町の矢部地域の主婦など12人で活動。



▲会場を笑いの渦に巻き込んだ矢部一座による公演会

各地で公演に招かれて、時代劇やコント、踊りなどで、高齢者を笑わせるアマチュア劇団です。

公演会では、股旅ものの踊りや美空ひばりの唄、「嫁姑・けんかするほど仲がいい」と題したコントなどを熱演。

熱が入った役作りで、ゆかいなメーカーシップを施した劇団員たちの演技や踊りに、会場は笑いの連続でした。

▶平成22年度町民大学 平成22年度閉講式

3月29日(火)町生涯学習センターで、公演会に続いて、平成22年度町民大学閉講式が開催されました。

式典は、受講生47人が出席して行われ、代表として岩越俊子さん(下横田区)が溜渕誠也町教育長から修了証書を受取りました。

平成22年度の町民大学は、5月の開講式に始まり、さま

ざまな分野の専門家を講師に招いての講話や、健康づくりでのグラウンドゴルフ、絵手紙の作成、JA植木市の見学



▲平成22年度閉講式で修了証書を授与される岩越さん

などを実施。生涯学習として参加していただき、楽しく学習してお互いに交流を深め、健康づくりにも役立てていただきました。

平成23年度も、町民大学では、さらに多くの受講生の皆さんのご参加をお待ちしています。開講式は、5月17日(火)です。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

ちゃんと向きあおう、人権

みなさんの中には、「人権」と聞いて、自分には関係ないと思う人がいるかもしれません。

しかし、人は誰でも自分らしく、そしてしあわせに生活するという基本的な権利を持っています。それが、「人権」です。

でも現実には、誰かのとった何気ない行動が、ほかの誰かを傷つけたり、困らせたりしていることがあります。

また、あなた自身も不愉快な思いをしていることがあるかもしれません。

このように「人権」に関する問題は、日々の生活のあらゆるところにあるのではないのでしょうか。

人権問題は、すべての人に関係する問題です。

みんなの、そしてあなたの人権が守られて、誰もがしあわせに暮らせる社会へ。

まずは私たち一人ひとりが、日々のできごとを見直し、「人権」に気づくことから始めましょう。

『人権啓発PRESS
THE ハート』から

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-1111(内線323)
✉k1g110@town.kosa.lg.jp